



## 音楽教育研究ハンドブック

「人が音楽を学ぶこと、音楽を教えること」の  
変わらぬ本質を見きわめ、  
音楽教育の研究と実践に携わる  
研究者、実践者、関心をもつあらゆる方々に  
音楽教育研究の「これまで」「今」を伝え、  
「これから」の展望を拓く—

音楽之友社刊 2019年10月5日発行 B5判 248頁  
定価（本体 2,700円＋税）ISBN978-4-276-31140-4

### 本書の構成（全3部・9章・109項目＋索引）

#### 第1部 音楽教育研究の視座

- 第1章 音楽教育研究の今  
人と音楽／社会の中の音楽教育／歴史の中の音楽教育
- 第2章 「実践の学」「応用の学」としての音楽教育研究  
音楽教育研究の学的基盤／研究のスタンス

#### 第2部 音楽教育研究の方法

- 第1章 音楽教育研究の計画の立て方  
研究の方法を考える／データと向き合う／研究の手法を知る
- 第2章 音楽教育研究の組み立て方  
研究の対象を明らかにする／研究の場を決める

#### 第3部 音楽教育研究のフィールドと実際

- 第1章 乳幼児と音楽  
フィールドに生きる理論／乳幼児と音楽との多様な関わり
- 第2章 障害のある人と音楽  
フィールドに生きる理論／ともに生きる・ともに音楽を学ぶ
- 第3章 生涯にわたる学びと音楽  
フィールドに生きる理論／生涯にわたる、社会とつながる音楽の学び
- 第4章 小学校・中学校・高等学校における音楽教育  
学校における音楽の意義／授業における音楽の学び／音楽の学びの広がり／  
学校における音楽の学び
- 第5章 高等教育・教員養成課程における音楽教育  
大学における音楽教育／教師教育の課題／教員養成の国際的動向／  
教員養成の現場から／保育者養成の課題／保育者養成の現場から